「スタートアップセミナー2024 ~お米でつなぐスタートアップ~」 開催報告

(公財)福島県産業振興センターでは、地域経済や社会の発展に欠かせなくなったスタートアップの役割や特徴、そのパートナーとして地域企業が関わることの重要性などについて、実例を通して理解を深めていただけるよう標記セミナーを開催し、県内企業や支援機関、一般の方など約30名にご参加いただきました。

非食用米を原料とする新しい環境素材「ライスレジン」を製造・販売する県内スタートアップである(株)ライスレジン様、その新素材を用いて3Dプリントに取り組んでいるFABtecoh様、さらにインターロッキングブロックへの混合に挑戦されている(株)福島シービー様を講師に迎え、『お米でつながるスタートアップ』をテーマにご講演いただきました。講演後には、会場内に展示した実際の製品や試作品を前に、参加者との質疑応答も行いました。

スタートアップが生み出した新しい素材「ライスレジン」とそれを用いた新製品の数々に、参加者 からは多くの質問が寄せられ、熱気溢れる有意義なセミナーとなりました。

翌日から2日間開催された「こおりやま産業博」にも出展し、多くの来場者にもご紹介することができました。

[開催内容]

1 日 時 令和6年10月11日(金) 13:00~14:30

2 場 所 ビッグパレットふくしま 4階プレゼンテーションルーム

3 内 容 講演1「お米のプラスチック ライスレジンと地域連携」

講師: 株式会社ライスレジン 取締役 今津 健充 氏

講演2「お米を活用3Dプリンターのものづくり」

講師: FABtecoh 代表 浅野 優眞 氏、技術提供者 園田 駿希 氏

講演3「地域課題の解決・新たな付加価値を創造」

講師: 株式会社福島シービー 取締役製造部長兼工場長 磯 貴幸 氏

4 対象者 主に県内事業者、支援機関、行政機関

5 主 催 福島県

6 企画運営 公益財団法人福島県産業振興センター

7 備 考 本セミナーは福島県から受託したテック系起業家支援事業により実施したものです。



今津健充 氏



磯貴幸 氏



(左から) 園田駿希 氏、浅野優眞 氏



展示説明の様子